



社協だより

— 安心して暮らせる福祉のまちづくり —

2024年

8月

No.317



親子講座に参加して、
新しい出会いがありました



8月の社協だより

今月号の表紙は「親子講座」です。子育て（未就学児）中の親子を対象に開催しました。親子ともに有意義な時間を過ごしました。他にも当協議会が行った事業で「福祉座談会」や「在宅介護者のつどい」を紹介しています。また、社協情報には8月の相談日やお知らせ等をご紹介します。

もくじ

- P2 親子講座／地域福祉課
地域活動紹介／地域福祉課
- P3 福祉座談会／在宅福祉課
高齢者の生きがいづくり／シルバー人材センター
- P4 在宅介護者のつどい／地域福祉課
社会福祉士連絡会／在宅福祉課
- P5 ふれあい交流会／地域福祉課
- P6 令和5年度事業報告・決算報告／総務課
- P7 社協情報／もの忘れ相談室、シルバー人材センター入会説明会 など
- P8 地域サロン／古閑、上小谷、上陳、福富
地域を支えるふくしの輪／ボランティア米寄贈

親子講座

地域福祉課

親子講座（前期）を開催

7月3日（水）と11日（木）に益城町総合体育館で開催し、3日は8組17名、11日は12組24名の親子の参加がありました。

今回は「子どもを事故から守り

不慮の事故や急病に対する正しい応急手当の知識と技術を一緒に学ぼう」と題し、病気の時の看病の仕方や一次救命処置、AEDを使った心肺蘇生法について日本赤十字社熊本県支部の坂本清美さんに講話をしていただきました。熱中症予防や事故の時の対処の仕方

など、皆さん熱心にメモを取られていました。2日目は実際に胸骨圧迫の方法やAED（自動体外式除細動器）を用いた実践などを行いました。

また、参加者から病院に受診するタイミング、夏に向けて水分補給の仕方やAEDの使い方などの質問があり、先生を交えて参加者間との情報交換をされていました。



モデルの人形を使ってAEDの実践を行いました



民生児童委員の協力で講座中の託児も行いました

地域活動紹介

地域福祉課

寺中「寄ってはいよ」

毎月15日10時から16時の間、寺中公民館を開放して行われている「寄ってはいよ」。コロナ禍でどこにも行くところがないという住民さん方からの声を聞き、集まる場所を作ろうと有志数名で昨年からはじめられました。体操やおやつ作り、囲碁など皆さん思い思いに好きなことを楽しんでいます。学校が休みの日は、子ども達も参加するそうです。

6月は20名ほど参加され、DVDを観ながら体操をしたり、コー



DVDを観ながらの体操



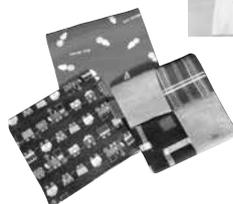
「寄ってはいよ」の様子

スターを作ったりと楽しんでいました。「息抜き、おしゃべりの場ができて、とっても楽しい」と話されていました。

毎月工夫してチラシを作成



作成したコースター



会員紹介 ～タスキ～

No.47

加藤 修さん
所属／フリー班



高年齢者の生きがい づくり シルバー人材センター

会員登録のきっかけ
健康状態を保ちながら、人のためになる活動をしたいと思い、夫婦2人で説明会に参加しました。そこで、ちょうど一緒に活動できる依頼を紹介していただいたため登録しました。

活動をとおして思うこと
現在、町の公園のトイレおよび広場の清掃作業に携わっています。新しくできた施設なので、美しい状態を保ち、地域の皆さんが気持ちよく利用できるよう、丁寧な清掃を心がけています。

また、地域社会に貢献することで、生活にも張りが出て生きがいを感じています。

趣味
家庭菜園での野菜作りが趣味です。野菜の成長が日々の小さな楽しみになっています。たくさん作りましたときには近所に配り、喜んでもらえることがやりがいになっています。

これからやりたいこと
夫婦ともに毎日笑顔で過ごせるよう、活動を通じて健康を維持したいと考えています。



広場の清掃作業

田中、黒石崎、土山地区で開催

田中福祉座談会（6月4日）
田中地区は、若い世代や子どもたちが増えています。また、公営団地もあり、一人暮らし高齢者も多く、区長、民生児童委員、高齢者相談員それぞれで訪問されていますが、この座談会で、区長と高齢者相談員の顔合わせと情報の共有もできました。

福祉座談会

在宅福祉課

黒石崎座談会（6月13日）
黒石崎地区は、益城町の北東部に位置する17世帯が集まる地域です。全世帯ではありませんが、墓地組合と水道組合があり、区費などは2か月に1回、公民館に納めて来て、それが話をする機会にながっているそうです。

土山座談会（6月27日）
土山地区は、子どもや若い世帯が増え、地震前の約2倍の101世帯が住んでいます。区長や民生児童委員、高齢者相談員ともに見守り対象者の状況把握をされており、今回初めて区長と民生児童委員の顔合わせができました。



田中地区座談会の様子



黒石崎地区座談会



土山地区座談会

在宅介護者のつどい

地域福祉課

口腔ケアについて学びました

6月26日(水)今年度1回目の在宅介護者のつどいを益城町交流情報センターで開催しました。今回は、益城町内にある医療法人共愛会共愛歯科医院副理事長の園田隆紹先生から「介護者に必要な口腔ケア」について講話をしていただきました。

介護と口腔ケア、あまり関係がないように思われるかもしれませんが、口の中をきれいにする習慣をつくることで、様々な病気の予防になることなど訪問歯科などで

たくさんの方の口の中を見ていただいた先生だからその話をさせていただきました。あまり神経質になることはなく、細菌バランスを整え、清潔にする習慣をつけることの大切さを改めて感じました。

講話後は、参加者同士の意見交換会を行いました。「何度も夜間に起きるので不眠です。介護をしてきつくて声を上げてしまう」など同じ立場だからこそその悩みに関して他の参加者が受け止め励ましておられる姿が印象的でした。



意見交換会の様子



講師の園田隆紹先生

社会福祉士連絡会

在宅福祉課

通算10回目の連絡会を開催

7月1日(月)町内の事業所に所属する社会福祉士を対象として開催しました。この連絡会は、町内で活躍している社会福祉士の分野を越えた連携や相互理解を深めることを目的としており、当日は高齢者施設、児童福祉施設、医療機関、地域包括支援センター、行政から22名の参加がありました。

講師に臨床心理士・公認心理師の坂上由香理氏をお招きし「対人援助職のためのストレスマネジメント」というテーマでお話をして

いただきました。講義では相手の感情と自分の感情、双方の感情を大切にするためのコツや相手に伝えるコミュニケーションの方法などを教えていただきました。支援職は、他者を認めることは得意であるが、自分を褒める、認めることは苦手な方が多いということで、ワークでは自分自身を褒めることを実践しました。



自分自身を褒めることを実践



講師の坂上由香理さん

ふれあい交流会

地域福祉課

メッセージカードでの交流を行いました

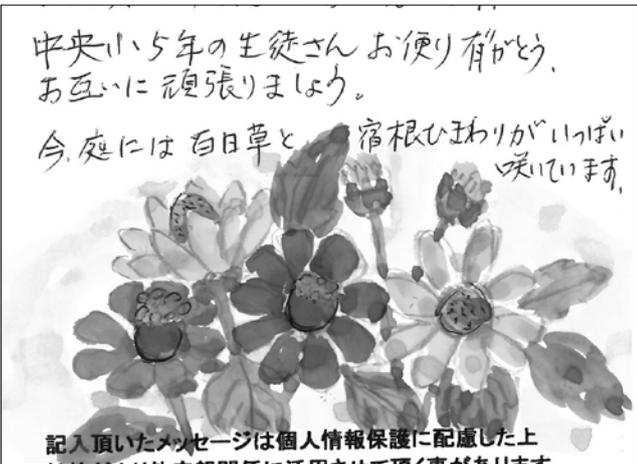
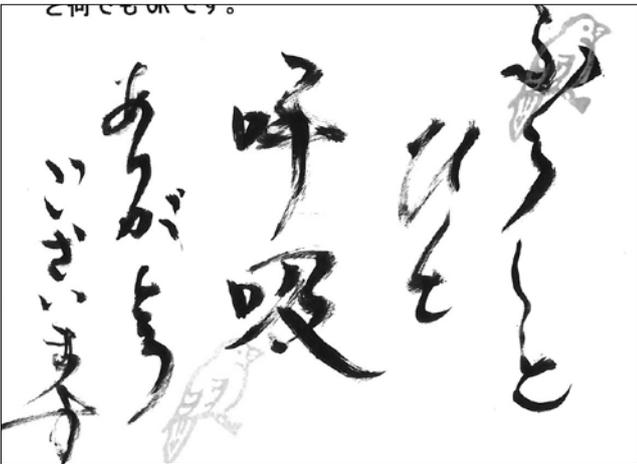
先月号から引き続き、町内の小学5・6年生が作成したメッセージカードを民生児童委員の皆さんにご協力いただき、一人暮らし高齢者世帯へお届けしました。

4月から5月にかけて町内の一人暮らし高齢者世帯について民生児童委員の協力を得て調査を行います。また、現在63名の民生児童委員（うち3名の主任児童委員含む）がおられ、いつも地域に目を配っておられます。

そして、メッセージカードに同封した返信用ハガキが続々と社会福祉協議会へ届いています。「またお手紙くださいね」「いつも可愛いメッセージありがとう」といった返事もあり、コロナ禍で人と人が触れ合うことが制限されていた中で新しい「つながり」の形として始めたメッセージカードでしたが、毎年楽しみにされていることに喜びを感じています。今回は、その一部をご紹介します。



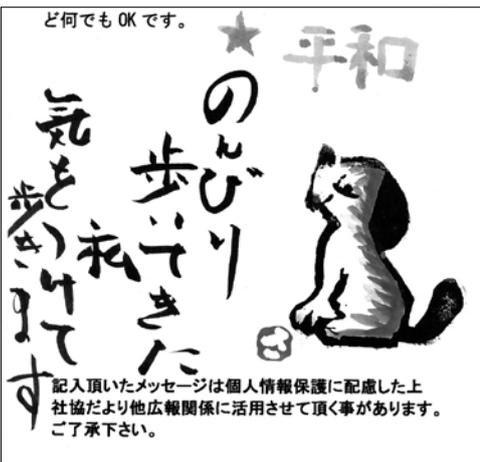
民生児童委員から対象者へ手渡しでお届けいただきました



記入頂いたメッセージは個人情報保護に配慮した上で社協だより他広報関係に活用させていただきます。



記入頂いたメッセージは個人情報保護に配慮した上で社協だより他広報関係に活用させていただきます。



記入頂いたメッセージは個人情報保護に配慮した上で社協だより他広報関係に活用させていただきます。ご了承ください。



記入頂いたメッセージは個人情報保護に配慮した上で社協だより他広報関係に活用させていただきます。

いただいた返信ハガキは、各小学校へお届けいたします。

令和5年度事業報告

決算報告

事業報告

コロナ特例貸付世帯への対応

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い実施されたコロナ特例貸付世帯に対し償還が開始されましたが、対象世帯への現在の生活状況等のアンケート実施や架電、面談を行えたことで、必要に応じた償還猶予、免除の手続きや次の施策等への寄り添った支援を実施しました。

重層的支援体制整備事業

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）を中心としたアウトリーチを通じた継続的支援に取り組み、被災に伴い表面化したひきこもり世帯への相談支援の継続や多様化・複合化した課題に対し、横断的な支援体制づくりの実現に向け、行政や関係機関等との連携強化に努めました。

地域コミュニティづくり

生活支援コーディネーター（SC）、地域サロンコーディネーター（ASC）、認知症地域支援推進員を中心に主催事業や講座の開催、地域サロン、関係団体等との会議を対面で一同に行う

ことにより、地域で活躍できる場の提供や地域見守り活動の把握及び情報の共有化をより深めることができました。

シルバー人材センター事業

会員が長年培ってきた知識、技能、経験を活かして、町民や企業等の依頼に就業を通じて役割を發揮することができました。また、多様な依頼に対応できるよう、現会員をモデルとした会員募集のポスター作成や広報まじきを通じての周知を行うことで、会員増につなげることができました。

最後に、「未来に向かって 地域で支え合う福祉のまち益城」を基本理念とした第4期益城町地域福祉計画・地域福祉活動計画（令和5年度～令和9年度）に沿って、今後も社会福祉協議会の使命である住民が主体となる地域福祉推進のために、子どもから高齢者までが住み慣れた地域で安心して生活することができるよう、福祉のまちづくりを目指し役割を果たしてまいります。

決算報告

収入の部

	勘定科目	決算金額
1	寄附金収入	5,530,500円
2	経常経費補助金収入	23,469,860円
3	受託金収入	47,163,600円
4	事業収入	130,100円
5	負担金収入	9,050,000円
6	介護保険事業収入	5,769,140円
7	シルバー人材事業収入	56,249,574円
8	その他の収入	319,977円
9	その他の活動収入	2,090,040円
10	前期末支払資金残高	67,022,291円
	合計	216,795,082円

支出の部

	勘定科目	決算金額
1	人件費支出	69,597,450円
2	事業費支出	69,309,607円
3	事務費支出	4,252,953円
4	助成金支出	4,547,415円
5	固定資産取得支出	165,000円
6	その他の活動支出	4,659,760円
7	当期末支払資金残高	64,262,897円
	合計	216,795,082円

社協情報

当協議会で行っているイベントや相談日等を掲載しています。詳細は、お気軽にお尋ねください。

◇もの忘れ相談室

認知症に関する悩みや不安の解決を一緒に考え、医療機関や介護サービス等、必要な機関にご紹介する相談室を開設しています。

相談日／8月20日（火）

- ① 13時30分から
- ② 14時30分から
- ③ 15時30分から

場所／役場1階相談室

※事前予約制です。

問／地域福祉課

☎096-214-5566

◇シルバー人材センター入会説明会

当センターでは、健康維持、仲間づくり、社会貢献を目的として様々な年齢層の方々が活躍しています。今回、地域とともに活動する仲間を募集するための入会説明会を実施します。説明を聞いた後の入会検討でも構いませんので、お気軽に参加ください。

日時／9月18日（水）10時から11時30分

場所／保健福祉センター2階研修室
（住所／益城町惣領1470）

対象／町内在住概ね60歳以上の健康で働く意欲のある方

問／シルバー人材センター

☎096-289-6092

◇地域サロン応援隊養成講座

住民の集まりの場でもある「地域サロン」は地域の方どなたでも参加できます。そこで、地域サロンでお手伝いして下さる「応援隊」を募集しています。

日程／8月28日（水）、9月4日（水）、9月18日（水）、10月11日（金）

時間／14時から15時30分

場所／ミナテラス視聴覚室

（住所／益城町木山236）

申込方法／電話またはQRコード

締切／8月16日（金）

問／地域福祉課

☎096-214-5566



◇つぶやきサロン

各地域サロンでの活動で、参加者の最近の想い（つぶやき）をご紹介します。

梅つけて 実家の母を

思い出す

ババ3人 ダンナの悪口

リフレッシュ

何したか 覚えとらんけど

笑って帰るいつものサロン

道ばたで 話し込むも

誰だっけ

問／地域福祉課

☎096-214-5566

◇職員募集（正規職員及び嘱託職員）

当協議会では、正規職員及び嘱託職員を募集しています。詳しくはホームページもしくはハローワーク求人をご覧ください。申し込みはハローワークを通じて申し込みください。

問／総務課

☎096-214-5566

◇心配ごと相談

日常生活のちょっとした心配ごとから、土地や相続などの法律に関することまで相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

※予約不要（相談対応中の方はお待ちいただくことがありますので、あらかじめご了承ください）

日時／毎週水曜日

10時から12時、13時から15時

場所／役場1階相談室D

住所（益城町宮園702）

※相談員は左記の表をご覧ください。変更になる場合もあります。

問／在宅福祉課

☎096-214-5566

日程	専門相談員	相談員	
8月7日（水）	松尾 一 （行政相談委員）	西嶋 武 （民生児童委員）	
8月14日（水）	松尾英美 （司法書士）	滝川朋子 （人権擁護委員）	川端友博 （民生児童委員）
8月21日（水）	松尾 一 （行政書士）	森田俊彦 （人権擁護委員）	坂本忠司 （民生児童委員）
8月28日（水）	松尾英美 （司法書士）	吉村静代 （消費者地域相談員）	西川達也 （民生児童委員）
9月4日（水）	松尾 一 （行政相談委員）		西美恵子 （民生児童委員）

～つながる地域・住みよいまち～

地域サロン

町内の各地域サロンでは、高齢者をはじめ地域の人たちが楽しく集まる空間づくりが盛んに行われています。また介護予防の取り組みや閉じこもりの防止、見守り、仲間づくり、社会参加を目的とした活動などを行っています。

古閑ミニサロン



場所／古閑第2公民館／日時／毎月第4火曜日 10時

上小谷いてみろかい



場所／上小谷公民館／日時／基本毎月15日 13時30分

上陳辻ヶ峰サロン



場所／上陳公民館／日時／毎月25日 9時30分

福富シラカシサロン



場所／福富公民館／日時／毎月第4火曜日 10時

地域を支えるふくしの輪

ボランティア米寄贈

毎年、JAM井関農機労働組合熊本支部様からボランティア米を寄贈いただき、今回は、子ども・地域食堂はなえみ食堂に寄贈し、お弁当として配布されました。

ボランティアと給食の先生で、その日集まった食材からメニューを決め、子どもから大人まで食べやすいおいしいお弁当を作っています。代表の岩本淳子さんは「子どもがここのお弁当は何でも食べてくれる」と言われると、とても嬉しく頑張ろうという気持ちになり、熊本地震の経験からお互いに心を寄せて助け合う活動を広げていきたいと話されました。

誰もが安心して暮らせるまちづくりを支えている活動を紹介します。



いただいたお米は地域で活用されています

2024年

8月

No.317

発行 / 社会福祉法人 益城町社会福祉協議会 会長 西村 博則

〒 861-2233 熊本県上益城郡益城町惣領 1 4 7 0
益城町保健福祉センター「はびねす」内
TEL /096-214-5566 FAX /096-214-5567
ホームページ <https://www.mashiki-shakyo.or.jp/>

